

情報流出を踏まえた対策 ～被害を防止するために～

企業等が不正アクセスの被害を受け、個人情報が出
る事案に関する報道が連日なされています。
流出した個人情報が悪用される可能性がありますので、
基本的な対策を徹底し、犯罪被害の防止に努めて下さい。



更なる被害を防ぐために

・メール内のリンクを**安易にクリックしないようにしましょう**

流出した電話番号やメールアドレスが悪用され、
情報窃取を目的としたフィッシングメールやショート
メッセージが送られる可能性があります。

安易にメール内のリンクをクリックしないようにし
てください。



・身に覚えのない電話は**無視しましょう**

流出した電話番号が悪用され、詐欺電話がかかってくる可能性があり
ます。

身に覚えのない電話や国際電話は出ないようにしてください。
また、詐欺電話対策で「警察庁推奨アプリ」も有効です。

・パスワードを**使い回さないようにしましょう**

流出したパスワードが他のサービスでも使われている場合、さらに不
正アクセスの被害を受ける可能性があります。

パスワードを使い回している場合、パスワードの変更をしてください。
また、パスワードの使い回しは避け、顔認証や指紋認証、ワンタイム
パスワードなど、フィッシングに強い多要素認証も活用してください。

少しでも不審に思ったら？

警察に通報・相談する

- ▶ 最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口
<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>
- ▶ 警察相談専用電話「#9110」番でも相談できます

